## ○防衛省告示第百八十一 号

日 本 国とア メリ 力 合 衆 国 との 間の相互協力及び安全保障条約第六条に基づく施設及び区域並びに日 本国に

お け Ś 合 衆 玉 軍 隊  $\mathcal{O}$ 地 位 に 関 す る協定 第二条  $\mathcal{O}$ 規 定 によ り ア メ IJ 力 合 衆 玉 が 使 用 を 許され る施 設 及 び 区 域 12

1 部 返 湿、 共 同 使 用  $\mathcal{O}$ 条件変更、 追加提供 及び 新 規提供 いが令和 七 年 八 月 八 日 次 のと おり決定された

令 和 七 年八月十二日 0

防 衛 大臣 中谷 元

陸上施設

 $\bigcirc$ 部 返 還

福岡市

五〇〇一

板付飛行場

施

設

番

号

施

設

名

所

在

地

名

所

有関

摘

国有

係

建 物 . . 約二五〇平方メートル

工作 物 . . 照明 装置等

要

○共 (同使用 の条件変更

施設 六〇二二 番号 施 :縄 県中! 頭 (郡読) 谷村 玉 所有関係 有

名

摘

要

在

地

所

名

設

嘉手納弾薬庫

地区 沖

嘉手納町

公有

土地

. .

約七、

七〇〇平方メート

ル

土地:約二、二〇〇平方メート

ル

土 地 . .

民有

1

ル

約二六、〇〇 〇平方メー

自衛隊が 火薬庫 建設 工 事に 係 ぶる調査

陸 上

設計を実施するため、 共同使用 の条件

を変更する。

◎追加提供

施

施設番号

名

所

在

地

名

所有関係

摘

要

設

ル

工作物 . . 囲 障等

訓 練 施設として追 加提供する。

使用期間 : 令和七 年九月六日から同月二

0 間

十八日まで

地位協定第二条第四項(b) の適用

ある施

航空自

衛

隊

計根

別着陸場

 $\mathcal{O}$ 

施設

 $\mathcal{O}$ 

部

を

設及び区域として提供する。 提供期間 中

は、 地位協定の関連ある条項が適用され

る。

建 物 . . 約五〇平方メートル

国 有

工作物 . . 水道等

〇六九

別海矢臼別大演習場 北海道野付郡別海町 〇七七 丘珠駐屯地

札幌市

国 有

土地:約七九、〇〇〇平方メートル 用される。

建 物 約 九二〇平方メートル

工作物 • • 水道等

使用期間:令和七年九月十二日から同月 訓練施設として追加提供する。

訓練施設として追加提供する。

使用期間:令和七年九月十四日から同月

三十日までの 間

陸上自衛隊 別海矢臼別大演習場 0 施設の

部を、 地位協定第二条第四項もの適用

ある施設及び区域として提供する。 提供

期間 中は、 地位協定の関連ある条項が適

二十五日までの間

陸上自衛隊丘珠駐屯地の施設の一部を、

地位協定第二条第四項心の適用ある施設

及び区域として提供する。提供期間中

は

地位協定の関連ある条項が適用される

0

五一二三 大矢野原·霧島演習 熊本県上益城郡山都 国有

約九〇〇平方メートル

土地:約六、七○○平方メートル

建 物 :

工作物:水道等

訓練施設として追加提供する。

使用期間:

一 令和七年九月六日から同年十月三日

までの間

場

町

五一二五 健軍駐屯地

熊本市

国 有

が

土地:約一六、〇〇〇平方メートル

建物:約六、五〇〇平方メート

ル

訓練 工作物: 施設として追加 水道等 提供する。

使用期間

令和七年九月一 日から同年十月三日

必要に応じ、 訓練の展開及び撤収の

ための追加期間

陸上自衛隊北熊本大矢野原中演習場の施

設の一 部を、 地位協定第二条第四 項 (b)

適用ある施設及び区域として提供する。

提供期間中は、 地位協定の関連ある条項

適用される。

五二五五 健軍駐屯地

熊本県菊池郡菊陽町

国 有

上益城郡益城町

建物:約三、七〇〇平方メート ル

土地:約二五、〇〇〇平方メートル

工作物: 水道等

訓練施設として追加提供する。

使用期間

. .

までの間

必要に応じ、 訓練の展開及び撤収の

ための追加期間

陸上自衛隊 健 軍 駐屯地の 施設の一 部を、

地位協定第二条第四項心の適用ある施設

及び区域として提供する。 提供期 別間中は

地位協定の関連ある条項が適用される

0

五一二六 目達原駐屯地

> 佐賀県神埼 郡吉野ヶ 国 有

里町、 三養基郡上 峰

町

工作物: 水道等

訓練施設として追加提供する。

令和七年九月五日から同月二十五日

までの間

必要に応じ、 訓練 の展開及び撤収の

ため の追加期間

陸上自衛隊高遊原分屯地の施設の一

部を

地位協定第二条第四項心の適用ある施

設及び区域として提供する。 提供 期間

中

は、 地位協定の関連ある条項が適用され

る。

土地 :約七、九〇〇平方メート

ル

建 物

• •

約一八、

〇〇〇平方メートル

五一二七 鹿屋飛行場

鹿屋市

国 有

土地 る。 . .

建物:約二六、〇〇〇平方メートル 約九四、 ○○○平方メートル

工作物:水道等

使用期間:

令和七年九月五日から同年十月三日

までの間

必要に応じ、 訓練の日 展開及び撤収の

ための追加期間

陸上自衛隊目達原駐屯地の施設の一

部を

地位協定第二条第四 項 (b)  $\mathcal{O}$ 適 用 元ある施

設及び区域として提供する。 提供期間中

は、 地位協定の関連ある条項が適用され

五一三〇 奄美駐屯地

奄美市

国 有

訓練施設として追加提供する。

使用期間

令和七年九月五日から同月二十五日

までの間

必要に応じ、 訓練の展開及び撤収の

ための追 加期間

海上自 I衛隊 鹿屋航空基 地 の施設の

 $\mathcal{O}$ 

部を

設及び区域として提供する。 提供期間 中

地位協定第二条第四項心の適用ある施

は、 地位協定の関連ある条項が適用され

る。

土地: 約四、 四〇〇平方メート

ル

建物:約四、 一〇〇平方メートル 鹿児島県大島郡徳之 公有

工作物:水道等

訓練施設として追加提供する。

使用期間:

一 令和七年九月五日から同年十月三日

までの間

二 必要に応じ、訓練の展開及び撤収の

ための追加期間

陸上自衛隊奄美駐

屯地の施設の一

部を、

地位協定第二条第四項的の適用ある施設

及び区域として提供する。提供期間中は

、地位協定の関連ある条項が適用される

0

土地:約一四二、○○○平方メートル

島町、 伊仙町

工作物:門等

訓練施設として追加提供する。

使用 期間

令和七年九月十一 目から同月二十五

日までの間

必要に応じ、 訓練の展開及び撤収の

ための追加 期間

徳之島の一部を、 地位協定第二条第四項

lbの適用ある施設及び区域として提供す

地位協定の関連ある

る。

提供期間中は、

条項が適用される。

五一三六 佐多射撃場

鹿児島県肝属郡南大 国 有

土地

••

約一九、

〇〇〇平方メートル

る。

は、

地 位

協

定

 $\mathcal{O}$ 

関

連

ある条項が

適用され

設及び区域として提供する。

提

供

期間

中

要

摘

所有関係

名

所

在 地

名

施設番号

施

設

〇 八 五

北恵庭駐屯地

恵庭市

国有

土地:

約一八、

〇〇〇平方メートル

工作

物

. .

水

道 . 等 建

物

. .

約

一、七〇〇平方メート

ル

訓

練

施設として新規提供する。

二十七

日

ま

で

 $\mathcal{O}$ 

間

陸

上

一自衛

隊

北

恵庭

駐

屯地

0

施設の

部

を

地

位

協定第二条第四

項

(b)

 $\mathcal{O}$ 

適

用

ある施

使用

期

間

..

令 和·

七

年九

月

十七日

か

ら同

月

建物:約一、六○○平方メートル

工作物:門等

訓練施設として新規提供する。

使用期間:

一 令和七年九月十一日から同年十月三

日までの間

二 必要に応じ、訓練の展開及び撤収の

ための追加期間

陸上自衛隊佐多射撃場の施設の一

部を、

地位協定第二条第四項心の適用ある施設

及び区域として提供する。提供期間中は

地位協定の関連ある条項が適用される

0